

地域医療

Vol.58
No.1

●特集 座談会 国診協設立60周年～この10年のあゆみ

押淵 徹 国診協会長／長崎県・国保平戸市民病院長／金丸吉昌 国診副協会長／宮崎県・美郷町地域包括医療局総院長／小野 剛 国診協副会長／秋田県・市立大森病院長／安東正晴 国診協副会長／香川県・三豊総合病院企業団企業長兼院長

- 新連載 地域包括医療・ケア、今こそ歯科衛生士の出番です。●東京都・東京西の森歯科衛生士専門学校 文字山瑞穂
- 投稿1 40床の町立病院で実施した地域医療研修を振り返る●投稿責任者：岩手県・町立西和賀さわうち病院総括院長 北村道彦
- 投稿2 40床の町立病院で新たに展開した病棟薬剤業務●投稿責任者：岩手県・町立西和賀さわうち病院総括院長 北村道彦
- 投稿3 病院誌作成の勧め●岡山県・矢掛町国民健康保険病院 沖田充司、村上正和、名部誠、原浩平

■連載

- エッセイ●学習院大学経済学部教授、社会保障審議会会長、元中央社会保険医療協議会会長 遠藤久夫
- 市町村長からのメッセージ●国際貢献できる地域医療体制を日本初「世界の窓口」だった平戸から／長崎県平戸市長 黒田成彦
- フロント・オピニオン●地域の急性期病床は不要か？／国診協前会長、長崎県・国保平戸市民病院長 押淵 徹
- 国保直診新時代への挑戦●滋賀県・高島市病院事業管理者 高山博史
- 診療所新時代—いまこそ診療所の時代！●岡山県・高梁市川上歯科診療所副所長 藤井崇史
- 国保直診の看護現場から●島根県 飯南町立飯南病院看護部 森口由美子・熊谷美樹・岩見桃子・田部沙弥 看護部長 須山奈穂子
- 認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進●広島県・公立みつぎ総合病院ケアプランセンター「みつぎ」介護支援専門員 倉永教子
- 介護予防・健康づくりに挑戦！●三重県・桑名保健所保健衛生室地域保健課保健師（前・三重県医療保健部健康づくり課）宮田志保
- [臨床研修] ●神奈川県・小田原市立病院臨床研修管理委員会委員長 寺崎雅子／研修修了者 菅原隆平



地域 医療

Vol.58 No.1

令和2年6月30日

CONTENTS

●フロント・オピニオン●地域の急性期病床は不要か？

押淵 徹 国診協前会長／長崎県・国保平戸市民病院長

3

■特集■

[座談会] 国診協設立60周年～この10年のあゆみ～

6

司会・進行 押淵 徹 国診協会会長／長崎県・国保平戸市民病院長
金丸吉昌 国診協副会長／宮崎県・美郷町地域包括医療局総院長
小野 剛 国診協副会長／秋田県・市立大森病院長
安東正晴 国診協副会長／香川県・三豊総合病院企業団企業長兼院長



[資料] 国診協60周年 (50～60周年：10年間)

●投稿1●40床の町立病院で実施した地域医療研修を振り返る

100

岩手県・町立西和賀さわうち病院 北村道彦*、小原真、浅尾和彦、山下晋平**、伊藤潤***

*：投稿責任者 町立西和賀さわうち病院総括院長 **：現在岩手県立釜石病院 ***：現在岩手医科大学小児科

●投稿2●40床の町立病院で新たに展開した病棟薬剤業務

109

岩手県・町立西和賀さわうち病院 松川みゆき¹⁾、北村道彦²⁾、小原真²⁾、浅尾和彦²⁾、佐々木真須子³⁾、佐藤美香³⁾、高橋清恵³⁾、高橋千秋³⁾、高橋光世⁴⁾、伊藤潤^{2) 5)}

1) 薬剤師、2) 医師、3) 看護師、4) 事務、5) 岩手医科大学小児外科、投稿責任者 町立西和賀さわうち病院総括院長 北村道彦

●投稿3●病院誌作成の勧め

112

岡山県・矢掛町国民健康保険病院 沖田充司*、村上正和、名部誠、原浩平

*：沖田充司 岡山市立市民病院外科

新連載

●地域包括医療・ケア、今こそ歯科衛生士の出番です。●施設での口腔ケアについて

74

東京都・東京西の森歯科衛生士専門学校、西東京口腔ケアステーション 文字山穂瑞

連載

●エッセイ●医療界を取り巻く改革と新型コロナウイルス禍

60

学習院大学経済学部教授、社会保障審議会会長、元中央社会保険医療協議会会長 遠藤久夫

●国保直診 新時代への挑戦●湖西保健医療圏・高島市の地域医療のあるべき姿を追い求め続けて

62

滋賀県・高島市病院事業管理者 高山博史

●診療所新時代—いまこそ診療所の時代！●エンドオブライフと訪問歯科診療

68

岡山県・高梁市川上歯科診療所副所長 藤井崇史

表紙 白鬚神社の湖中大鳥居

白鬚神社の大鳥居は、高さが湖面から12m、柱幅は7.8mという巨大なもので、湖中にそびえ立つ鳥居の背後に、琵琶湖最大の島である沖ノ島がうっすらと浮かぶ美しい光景は、高島市を代表する景観ポイントの一つである。白鬚神社は祭神を猿田彦命とする古社で、垂仁天皇25年に社殿が造営され、奈良時代には天皇家から「比良明神」の号を賜ったとされている。神社の名称となっている白鬚明神は、延命長寿の神様として知られ、現在も全国から多くの参拝者が集まる。なお、現在の社殿は豊臣秀吉の遺命により、息子の秀頼が家臣の片桐且元を奉行として慶長8年に造営したもので、これは桃山時代の神社建築を伝える貴重な建造物として昭和13年には、国の重要文化財に指定された。



裏表紙—メタセコイア並木

昭和50年代初めに琵琶湖周辺を直撃した大型台風により、当時この地にあった栗園では4万本あった栗の木の7割が倒木したといわれている。また、防風用に植えられていたポプラ並木もほぼ全倒するなど、甚大な被害を受けた。その後、栗園の復興と併せて強風に耐えうるとともに、美しい景観を兼ね備えているメタセコイアの木の植樹がはじまり、数年かけてメタセコイア並木が誕生した。メタセコイア並木はマキノピックランドからマキノ高原までの約2.4kmにわたって、春夏秋冬さまざまな表情を見せる美しい並木道として人気の観光スポットである。平成6年には新・日本街路樹百景、平成22年には日本紅葉の名所百選に選ばれた。

写真提供、文：高山博史・高島市民病院事業管理者

●国保直診の看護現場から●新人看護師を「みんなで育てる」取り組み

島根県・飯南町立飯南病院・看護部 森口由美子・熊谷美樹・岩見桃子・田部沙弥 看護部長 須山奈穂子

78

●認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進●若年性認知症の在宅ケアを支援する～地域とともに～

広島県・公立みつぎ総合病院ケアプランセンター「みつぎ」介護支援専門員 倉永教子

84

●介護予防・健康づくりに挑戦！●三重とこわか健康マイレージ事業～健康的に暮らせる“とこわか三重”をめざして～

三重県・桑名保健所保健衛生室地域保健課保健師（前・三重県医療保健部健康づくり課） 宮田志保

89

●[臨床研修]新たな地平を拓く●基幹病院である小田原市立病院での初期臨床研修 これからの期待するもの

神奈川県・小田原市立病院臨床研修管理委員会委員長 寺崎雅子／研修修了者 菅原隆平

94

●書評●国診協前会長 押淵 徹、国診協会長 小野 剛

99

●市町村長からのメッセージ●国際貢献できる地域医療体制を日本初「世界の窓口」だった平戸から

114



長崎県平戸市長 黒田成彦

●下手の横好き●レトルトカレーあれこれ

北海道・足寄町国保病院長 村上英之

116

●国保直診の仲間たち●

118

医師	浅島周造	滋賀県・甲賀市水口医療介護センターセンター長
歯科医師	細川竜彦	徳島県・三好市国保東祖谷歯科診療所長
看護師	重田紗綾香	島根県・浜田市国保あさひ診療所主任
リハビリ	逸見知佐子	山形県・西川町立病院理学療法室係長
管理栄養士	松村智也子	静岡県・浜松市国保佐久間病院主任管理栄養士
介護支援専門員	前寺安子	富山県・公立南砺中央病院介護福祉士
事務	廣田利恵子	長崎県・西海市国保松島診療所副参事

●都道府県協議会主催国保地域医療学会活動報告●

第58回香川県国保地域医療学会／第33回高知県国保地域医療学会

125

●令和元年度国診協調査研究事業報告の概要●

130

●国診協 INFORMATION—この3か月の主な動き●

新型コロナウイルス感染症に従事する医療機関・医療者への支援に関する要望について／新型コロナウイルス感染症に従事する医療機関・医療者への支援に関する要望／新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート調査集計結果／国診協定時社員総会（書面決議）開催／令和元年度事業報告および収支決算／本部の動き／次期会長に小野氏、副会長に金丸、安東、海保3氏を選定／役員名簿

148

●第61回全国国保地域医療学会開催要領、第35回地域医療現地研究会開催要領●

168

●編集後記

170